

# 2023 年度（第 18 回）青森県オープンゴルフ選手権競技

## ローカルルールと競技の条件

日時:2023 年 10 月 20 日(金) 8 時 00 分スタート

場所:びわの平ゴルフ倶楽部

標記競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で東北ゴルフ連盟が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2023 年 1 月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド(www.jga.or.jp に掲載)と R&A によって 4 半期ごとに更新される詳説(www.jga.or.jp に掲載)をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは 2 罰打)。

### 1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

- (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) 球が境界線として定義された境界物を越えた場合、その球はアウトオブバウンズとなる。
- (3) 球がアウトオブバウンズとして定義された道路を横切ってその道路を越えて止まった場合、その球はコース上の別の部分に止まっていたとしても、アウトオブバウンズとなる。
- (4) No.9 と No.18 において球が現にプレーするホール(杭・線)を結ぶ線を越えて他のホールに止まった場合、その球はアウトオブバウンズとする。

### 2. ペナルティーエリア (規則 17)

- (1) ペナルティーエリアがコースの境界線に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界線まで達し、その境界線と一致する。
- (2) プレーヤーの球がコースの境界に隣接したレッドペナルティーエリアにあることが分かっている、または事実上確実であり、その球がペナルティーエリアの縁を最後に横切った地点がそのペナルティーエリアのコースの境界側の縁である場合、ローカルルールひな型 B-2.2 に基づいてその地点の反対側に救済を受けることができる。
- (3) No.16 ペナルティーエリアのためのドロップゾーン  
ペナルティーエリアのためにドロップゾーンが設定されている場合、そのドロップゾーンはペナルティーエリアからの 1 罰打の救済の追加の選択肢となる。**そのドロップゾーンは救済エリアである。**球はその救済エリアの中にドロップされ、その救済エリアの中に止まらなければならない。

### 3. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

#### (1) 修理地

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所(例:車両の移動による損傷)。
- ③ 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
- ④ パッティンググリーン上やフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアにペイントされた線やドット(ヤードージマーキングなど)は規則 16.1 に基づいて救済を受けることができる修理地として扱われる。そのペイントされた線や穴がプレーヤーのスタンスに対してだけ障害となる場合、障害は存在していないものとして扱う。
- ⑤ フレンチドレイン(石を敷き詰めた排水用の溝)

#### (2) 動かさない障害物

- ① 動かさない障害物と白線で結んだ区域は 1 つの異常なコース状態として扱う。
- ② 動かさない障害物によって囲まれて造園された区域(花壇や低木の植込みなど)とその区域に生長しているすべての物は 1 つの異常なコース状態として扱う。
- ③ ウッドチップやマルチで舗装された道路。ただし、個々のウッドチップ自体はルースインペディメントである。
- ④ U 字排水溝はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、ペナルティーエリアではない

(ただし、ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U 字排水溝を除く)。

⑤ 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。

#### 4. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

- (1) 樹木や恒久的なものに密着しているワイヤ、ケーブル、巻物やその他の物。
- (2) ペナルティーエリア内の人工の擁壁や枕木。
- (3) アウトオブバウンズと定めている物に取り付けられている門。

#### 5. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物

ローカルルールひな型 F-5.2 を適用する。

このローカルルールは球と障害物の両方がフェアウェイの芝の長さかそれ以下に刈ってあるジェネラルエリアの部分にある場合にだけ適用する。

#### 6. クラブと球の仕様

- (1) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型 G-1 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (2) 溝とパンチマークの仕様:ローカルルールひな型 G-2 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (3) 適合球リスト:ローカルルールひな型 G-3 を適用する。  
このローカルルールの違反に対する罰—失格
- (4) 46 インチを超える長さのクラブの使用を禁止する:ローカルルールひな型 G-10 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

#### 7. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え

規則 4.1a(2)は次のように修正される。

ラウンド中(規則 5.7a に基づいてプレーが中断されている場合を含む)にプレーヤーやそのキャディーが損傷させたクラブは「壊れた、または著しく損傷した」場合にだけ取り替えることができる。この修正を除いて、規則 4.1a(2)は適用される。

このローカルルールに関して:「ローカルルールひな型 G-9」を適用する。

次の場合にクラブが「壊れた、または著しく損傷した」ことになる:

- シャフトがバラバラになる、裂ける、曲がる(シャフトがへこんでいるだけの場合を除く)。
- クラブフェースのインパクトエリアが目に見えて変形している(クラブフェースに傷が入っている、亀裂が入っているだけの場合を除く)。
- クラブヘッドが目に見えて、著しく変形している(クラブヘッドに亀裂が入っているだけの場合を除く)。
- クラブヘッドがシャフトから外れている、または緩んでいる。
- グリップが緩んでいる。

例外:クラブフェースとクラブヘッドは単に亀裂が入っているというだけでは「壊れた、または著しく損傷した」ことにはならない。

ローカルルールの違反の罰—規則 4.1b 参照。

#### 8. プレーの中断 (規則 5.7)

プレーの中断と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断:1 回の長いサイレン

通常の中断:3 回の連続するサイレン

プレー再開:2 回の短いサイレン

注:危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる(委員会の措置 5H)

#### 9. 練習

- (1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する:

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(2) ホールとホール間の練習 (規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

10. キャディー

- ・ 正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰:

: プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホール間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

\* なおプレー形式は共用・乗用カートとなります。

11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

12. 行動規範

プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には、委員会は警告、制裁を課すことがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

行動規範の違反となる行動の例

- ・ コースの保護をしない(例えば、バンカーをならさない、ディボットを元に戻さないなど)
- ・ 受け入れられない言動をする
- ・ クラブやコースを乱暴に扱う(クラブを投げたりコースを損傷させる)
- ・ 他のプレーヤー、競技委員、大会関係者、ギャラリーに失礼な態度をとる
- ・ ドレスコードに従わない
- ・ その他ゴルファーとして相応しくない態度
- ・ 主催者が要請する新型コロナウイルス感染防止対策に従わない

行動規範の違反の罰

- ・ 行動規範の最初の違反—レフェリーからの警告、あるいは競技委員会による制裁
- ・ 2 回目の違反—1 罰打
- ・ 3 回目の違反—2 罰打
- ・ 4 回目の違反や重大な非行—失格

青森県ゴルフ連盟

お 知 ら せ

1. 指定練習日 : 申込締切後から競技前日までの平日とする。  
プレー費はメンバー扱い。予約はメンバーは倶楽部を通して申し込むこと。  
メンバー以外は、直接開催倶楽部へ申し込むこと。
2. 組合せ : 8:00 2人～3人組 OUT/IN 同時スタート
3. スタート時刻
3. 開場時間 : 各日/ 7:00
4. 受付 : 各日ともフロントでサイン願います。
4. 練習場 : 1.パッテイッググリーンは3面。  
2.打撃練習場はありませんので最寄りの練習場をご利用下さい。
  - ・黒石：黒石ゴルフレンジ 0172-55-0260
  - ・弘前：弘前ゴルフプラザ 0172-26-1800
  - ・平川：ナイスオンゴルフ 0172-55-0260
5. レストラン・軽食 : レストランの利用は競技終了後可とします。  
ハーフ終了後、軽食無料提供
6. 表彰式 : 10位入賞者までレストランで行います。
7. ギャラリー : スタート及び最終ホール周辺での観戦が可能です。
8. ゴルフ利用税 : 18歳未満及び70歳以上の選手の方は、ゴルフ利用税が免税となります。証明書を  
持参のうえ、フロントへ提示願います。
9. 携帯電話の : プレーヤーズ版規則書がアプリに変更となったため、競技中にアプリを使用する  
利用 場合は、携帯電話の使用を認めます。
10. その他 : 大会成績等閲覧はホームページ(<http://www.tga.gr.jp>)をご利用願います。
11. 欠場連絡方 : 加盟倶楽部会員  
法 所属倶楽部を通じて、ホームページより欠場の登録をすること。  
加盟倶楽部会員以外  
青森県ゴルフ連盟事務局宛:017-718-1028  
大会期間中は開催コース内大会本部(連盟)  
びわの平ゴルフ倶楽部:0172-55-2015にFAXで送付すること。  
電話やフロント等へ口頭での申し出は認めない。  
無断欠席の場合は、来年度の当該競技も含め、1年間連盟主催競技への出場を停止する。

青森県ゴルフ連盟